

議案第73号

小松島市後期高齢者医療に関する条例の一部を
改正する条例について

小松島市後期高齢者医療に関する条例（平成20年小松島市条例第10号）の一部を別紙のように改正する。

平成25年9月5日提出

小松島市長 濱田保徳

小松島市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

小松島市後期高齢者医療に関する条例(平成 20 年小松島市条例第 10 号)の一部を次のように改正する。

附則第 4 項中「延滞金の」の次に「年 14.6 パーセントの割合及び」を加え、「各年の前年の 11 月 30 日を経過する時における日本銀行法(平成 9 年法律第 89 号)第 15 条第 1 項第 1 号の規定により定められる商業手形の基準割引率に年 4 パーセントの割合を加算した割合をいう」を「当該年の前年に租税特別措置法(昭和 32 年法律第 26 号)第 93 条第 2 項の規定により告示された割合に年 1 パーセントの割合を加算した割合をいう」に、「その年中においては、当該特例基準割合(当該割合に 0.1 パーセント未満の端数があるときは、これを切り捨てる。)」を「その年(以下この条において「特例基準割合適用年」という。)中においては、年 14.6 パーセントの割合にあっては当該特例基準割合適用年における特例基準割合に年 7.3 パーセントの割合を加算した割合とし、年 7.3 パーセントの割合にあっては当該特例基準割合に年 1 パーセントの割合を加算した割合(当該加算した割合が年 7.3 パーセントの割合を超える場合には年 7.3 パーセントの割合)」に改める。

附 則

この条例は、平成 26 年 1 月 1 日から施行する。

(延滞金に関する経過措置)

2 この条例による改正後の小松島市後期高齢者医療に関する条例附則第 4 項の規定は、延滞金のうち平成 26 年 1 月 1 日以降の期間に対応するものについて適用し、同日前の期間に対応するものについては、なお従前の例による。